

平成22年度 NSN定期総会報告

NSN会則にもとづく年一度の定期総会は、4月24日(土)開催されました。議案は挟み込みページ記載のとおりです。各議案とも原案のとおり、承認・可決されました。役員選出では、欠員の副会長及び事務局1名について、次回連絡会で協議する予定です。総会で決まった平成22年度の主要事業は、事業別の企画委員会で事業内容・実施時期等の検討が行われます。(事務局)

第17回 シニアセミナーを開催

第17回ねりまシニアセミナーは5月15日(土)・16日(日)の両日、計50名(男21名、女29名)が参加し、石神井公園区民交流センターで行われました。甘楽美登里講師のおかげもあってか、女性の申込みが多く、1日目の会場は写真体験を通じての人との出会いに感銘を受けた様子。2日目の縄文人ライフの講演は、参加者が鷺田講師を囲んで説明を受けるという、ユニークな形態で行われました。色鮮やかな図面や豊富な資料をもとに、鷺田講師は名調子の弁舌を繰り広げ、参加者の関心を高めました。グループトークは熱気にあふれ、どのテーブルも話し足りない表情。その効果が生きて、交流会には2日目受講者41名の8割以上(34名)が参加する大盛況で話はずみ、新しい会が積極的に活躍することを予感させました。

2010 サマーフェスティバル 開催は8月8日(日)にきまる

日程が変わり、会場は従来どおり、練馬区役所B1多目的会議室に決まりました。

先日、行われた予約抽選で最終的に枠が取れましたので、8月14日石神井公園・ピアレスの区民センター開催は取り消し・変更となります。

第3回の

チャリティ・クリーンウォークを楽しむ

満開とはいえませんが桜もちらほら咲いて、3月30日(火)に予定通り開催しました。

今年は、人数の多かった石神井コースから中村橋コースや新桜台コースに分散したため、少し全体の負担が軽減され、また、違ったコースを経験することで新鮮さを感じた方もおられました。大泉コースではゴミが減ったとの印象でしたが、全体では、なぜか50%ほど増加していました。(合計14.5袋)

チャリティは昨年を少し割り込みましたが、68,000円を葉っぱい基金に寄付することが出来ました。光が丘で、練馬区公園緑地課の担当者にご参列いただき、基金への贈呈式を行ない、「フリフリグッパ体操」や恒例の「福引」などをみんなで楽しみ、ねりまシニアネットワーク仲間の交流を盛んにし、親睦を深めました。

大勢の方々(78名)が参加され、お天気に恵まれた素晴らしいイベントになりました。皆様のご協力に感謝いたします。(三谷)



第2回 講演会の企画検討を開始

この秋に開催を目指す講演会の委員会が5月13日に開催され、下記のように方向づけられました。お楽しみに!

月日 : 11月7日(日) 午後

場所 : 石神井公園区民交流センター2階

テーマ : [案] 勝海舟のシニアライフ

—海舟は後半生を如何に生きたか—

講師 : 未定・折衝中

新たな体制づくりを本格化!

本欄に初登場の「楡の会」は2年前の結成になる若い会で、平均年齢は(?)歳を下回る。平成20年だから2と0でニレ→[楡]と名付けた。この4月から4名増え、本年4月現在の会員数26名。内訳は男女がちょうど半々、夫婦は1組となる。

新年度の総会で会長交代があり、斉藤至廣氏から野本幸男氏に引き継がれた。初代の斉藤氏は、初年度はNSNセミナーの次期受け入れに会の総力をあげて奔走し、2年目に会の体制づくりに腐心して、当会運営の初期段階を乗り越えた。

石神井公園のピアレス2階会議室での、5月の例会を訪問取材してみると、24名の出席があった4月の総会終了後で、ゴールデンウィーク明けとあって、参加者はぐっと少なく、わずか9名(内女性5名)だったが、新生の会の盛り上げの意気は軒昂で、年間の活動企画、新組織体制への意見交換、引き継ぎ方の徹底など議論は活発。会員への情報伝達手段の見直しやらまで3時間の会議は和やかな中にも緊張感があって、今後の成長が楽しみな内容となっていた。

まずは野本会長の施政方針あいさつ。

1. 「思いやりの精神」をお互いに高めよう。
これからの長いおつきあいの中で、年齢、体力、性格の違いから出てくる壁を乗り越える認識として大切なこと。
2. 会議では、みんなが毎回かならず一言でも発言していこう。
3. 自分たちの会として独自性のあるイベントの立ち上げをめざす。
4. NSNのイベントへの積極的な参加を。

これまで運営活動の基本としてA. B. Cの地域別グループ分けが行われ、例会行事の企画や進行担当がすすめられてきた。その反省もあって議論した結果、修正案も出たが基本的には従来どおりとなった。

その他、出席が少ない会員への配慮や予算の振り分けも検討されて、これからも時間をかけて見直すことで必要なことから変革していくなど、他の先輩の会でもよく話題に上るテーマが話し合われていた。

中でも他の会にはないユニークな点として二つあげられる。前年度の会計の実績報告から、予算が半分も使われないなら会費を減らそうということから、今年に限り、3千円の会費を1千円にした試み。必要ない予算はいま流行りの「事業仕分け」で厳しく見直す姿勢がみえる。

もうひとつは、会議終了時には、いつもストレッチ体操をして、背筋や腰筋のぼしをして、体調管理をすること。ストレッチ体操を心がけているメンバーの呼びかけで、用意されたプレーヤーから流れる「シルクロード・絲綢之路」の曲に合わせてスローテンポな柔軟体操を実施する。

例会のあとは有志がコミュニケーションで、今回は6名が会場近くの「福福屋」へ。その後さらに同じ顔ぶれで三次会、隣のカラオケルーム「BIG ECHO」で夜9時すぎまで頑張った。「霧笛が俺を呼んでいる」など懐メロが目白押し。その半数は女性で、ここでもウーマンパワーの活力が大いに発揮されたのは、取材のためだけでもなさそうだった。(庄村)

私のシニアセミナー参加の思い出

—八展会発足当時を振り返って—

八展会 元代表 西村 郭由

2001年3月に発足してから、はや10年目に入った。地域のことが分からないので、セミナーに参加したのだが、結成会議の席で代表に推され、全員が拍手して代表にされてしまった。正直、非常に困った。如何にしたら良いのか分からなかったが、地域のことを良く知っている何人かの会員に幹事になって貰い、私は意見の纏め役になる他ないと思って、出来ることまでやることにした。

そして会の運営上「会員はお互いの人格を尊重し、仲良く協力し合って活動すること」をモットーとしたが、また、これが出来ることを八展会会員たる資格とした。

はじめ、コミュニケーションを大切にしたい。その中から会員の持つ専門性や知見が見つかり、アイデアも出て、次の活動計画に繋がった。八展会発足当初から練馬の「居酒屋あかり」を拠点にして問題点を相談し議論して飲んで歌ったのも上手くいった原因の一つだろう。発足から10年目に入った今、会員がみ

んな良い仲間になり良い会になったと思う。もう“八展会は飲み会だ。何やってん会”と言われなくても済むかも知れない。

古希をむかえて

トリトンねりま 初音 みゑ子

今年7月に古希をむかえる。古希といえば杜甫の「70年古来希なり」の詩句から70歳の祝いの名称がついたが、今では「人生100年の時代」になりつつある。

私も立派な高齢者の仲間入りとなったわけだが、不安がないわけではない。NSNで仲間づくりは実現しているのでよいが、心配なのは健康上の問題である。足が悪いので歩くのは苦手である。解決策として週1回の健康体操に通っているが、今度5月から7月の3ヶ月間、週2回、高齢者筋力向上トレーニングに通うことになった。練馬区健康福祉事業本部福祉部「高齢社会対策課介護予防係」である。要するに介護保険の利用者が増えないように、自立している高齢者を増やす取り組みである。

3ヶ月後、元気になって、澁刺とした生活を楽しみたいと思います。

平成22年度ねりまシニアネットワーク構成団体 会長(代表)名簿

今年度の会長(代表)についてお知らせします。以下に直近の名簿を掲載いたします。

ゴジックは新たに交代された方々です。

ねりまシニアクラブ	山本雄一	八展会	三谷昌史	ひとみ会	田中正一
よんき会	桑原義和	メウ・メツ すばる	伊東明彦	虹の会	丸山敏雄
五友会	芝崎篤義	いちごの会	平林久枝	楡の会	野本幸男
睦会	渋井良郎	ELF (エルフ)	亀井信行	まるく会	五十嵐将夫
菜々会	岸 薫	トリトンねりま	武藤 哲	(新団体)	未定

オープン参加行事のご案内

★睦会オープンゴルフの会

ハンデ問わない親睦ゴルフです。

7/29 (木) さくらアウト9:43

ノーザンcc 錦が原ゴルフ場

(申込・問合せ)睦会 横山 3904-3129

毎月開催の次の行事、詳細は

直接下記宛問合せください

☆「やさしいステップから

始める健康ダンスサークル」

ダンスシューズ不要、普段着のまま

気軽に参加できる楽しい会です。

60歳からの健康づくりにも最適。

男女とも初心者歓迎です。

見学、電話お待ちしております。

(会場・日程は電話で確認願います)

①練馬コース (練馬公民館)

毎週火曜日 10:30~11:45

②石神井コース (石神井庁舎)

毎週水曜日 10:30~11:45

(講師)国際ダンス連盟理事 宮木康隆

(会費) 月4回で2,000円

(問合せ)睦会 山田 6760-3306

☆マジック コミュニケーションズ

初心者対象 家族・友人も歓迎

6/8(火)ELF内藤 6760-2815

☆八展会囲碁クラブ例会

6/27、7/19八展会 関野 5998-9888

☆いちごの会ハーモニカサークル

(日時)毎月第2週火曜日 14:00より

いちごの会 庄村 5936-6058

☆正しい近代日本史を共有する懇談会

毎月第2土曜日16:30~18:30

谷原出張所会議室

ELF 頼永 3904-4564

NSN 定例連絡会 協議メモ

▼H22年3月27日(土)13:30~16:00

協議事項

- ① 第17回セミナー
- ② サマーフェスティバル
- ③ NSN 対外広報
- ④ 会報編集・4月号発行
- ⑤ Cクリーンウォーク報告

▼H22年4月24日(土)13:30~15:30

協議事項

- ① 平成22年度NSN総会
平成21年度活動報告・会計報告
平成22年度活動計画・予算
平成22年度NSN役員
- ② 連絡事項
NSN会員の交代
事業企画委員会構成員・日程
会報6月号編集企画

編集後記

この時期、NSNの各会はいずれも新年度を迎える総会行事で、役員は皆さんご多忙です。今回、会長が交代された会は5つありました。これはNSNとしてはこれまでにない出来事です。時代の節目なのでしょう。何か大きな変革があるのかな？ 良い方向になるよう期待したいところです。

かくいう編集局も編集委員の交代が進められつつあり、辞められた方の補充に努力中です。次号発行の時には新メンバーをご紹介できそうです。担当が一番長いのは編集長で、この10月で創刊以来5年がたちます。この際、思い切って編集長交代を願いつつ、新編集長を募集中です。マンネリ防止に、よしやってみようという方をお待ちしています。(庄)

<問合せ・連絡先 03-5936-6058> 編集責任者/庄村 勝男 (いちごの会)

NSN事務局 & 編集委員/丸山敏雄 (虹の会) 古川澄子 (楡の会)